

JNEPの連続企画第二弾

「環境公害セミナー」(7/7)

「パリ協定で未来を変える」の講演（桃井貴子さん）と

「原発事故被害者の裁判闘争」の特別報告（笹山弁護士）

■「これがすべてを変える」(JNEP総会のパネル討論会)

公害・地球環境問題懇談会(JNEP)は5月12日、2018年総会に「これがすべてを変える——原発・石炭から再エネ・省エネへの転換を」の温暖化問題パネル討論会を開催しました。市民が動かないと政治は動かない、人類生存に関わる温暖化問題は解決しない、市民の運動がカギである、この問題意識を共有しました。

■いまこそ求められる市民の運動(第28回環境公害セミナー)

JNEPと財団法人東京保健会・病体生理研究所が共催で取り組む「第28回環境公害セミナー」が7月7日(土)、原発をなくす全国連絡会/eシフト/原発訴訟支援「東京・首都圏連絡会」三団体の協賛を得て開催されます。

JNEPとしては5月12日の「パネル討論会」に続く第二弾の企画であり、7月28～30日の第三弾＝「原発と人権」集会・フクシマ現地調査の取り組みにつながるものです。

■セミナーと意見交換(懇親会)にご参加ください!

今回の環境公害セミナーの成功は今後の運動の大きなステップになると考えます。東電の「福島第二原発廃炉決定」により「福島原発ゼロ」が実現、原発再稼動を許さない、原発推進体制の一角を崩し「原発ゼロ」を求める運動に新たな一歩となると確信できます。第43回公害総行動「東電・政府交渉」の継続交渉が近々おこなわれ、第三弾の取り組みを目前とするいま、フリーな意見交換の場が必要と思いますので、セミナー終了後に「懇親会」を設けます。

★ぜひ、セミナーと意見交換(懇親会)にご参加くださるようご案内します。

公害・地球環境問題懇談会(JNEP)

<連絡先>スモン公害センター内(TEL03-3352-9475 FAX03-3352-9476)